学校番号	Ｔ０１１０

平成３１年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	３	年次	２
レポート	９通以上	スクーリング	６回以上	テスト	１回以上		
使用教科書	新編現代文Ｂ　新訂版　（大修館書店）	副教材等	独自プリント等				

１ 担当者からのメッセージ

・欠席することなく、積極的な態度で授業に臨むこと。
・授業は、主にプリントを配付して行う。配付したプリントは必ず保管すること。
・プリントは毎時間点検し、考査前にもそれまでの範囲のプリントを全て点検するので、板書事項は必ず記入し、保管の上復習する態度を養うこと。
・定期考査前には、試験範囲を指示するので、ポイントをしっかりおさえて考査に備えること。

、２ 学習の到達目標

現代以降の様々な文章を読む機会を通じて、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それらを文章で通信のレポートとして表現し、振り返ることによって、より一層深く自己の人生を大切にする態度を作る。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	出席状況 授業態度 記述の点検 (プリント教材)	行動の観察 (発表等のパフォーマンスの評価)	記述の確認及び分析 定期考査 提出作文	授業態度 記述の点検 (プリント教材) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (プリント教材) 定期考査 小テスト等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期(4・5・6・7・9月)	明日をひらく	教材: 「闇がなければ」 「闇」と「ひかり」についての筆者の考えを理解する。 読み取ったことをふまえて、自分の体験を振り返り紹介する。	○	○	○	○	○	a: 自分の体験を振り返りつつ、教材の内容を読み取ろうとしている。 b: 自分の体験を筆者の述べる「闇」と「ひかり」の関係に当てはめ、紹介している。 c:読み取ったことをふまえて、自分の体験を紹介する文が書けている。 d:場面ごとに、筆者の気持ちがどのように変化していくかを読み取っている。筆者が考える「闇」と「ひかり」の関係について、理解を深めている。 e: 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等
	小説を楽しむ	教材: 「パラグァイのオムライス」 オムライスにこだわる少女の心情を叙述に即して的確にとらえ、優れた人物描写、情景描写を味わう。料理にまつわる思い出を書く。	○	○	○	○	○	a:登場人物の心の移り変わりに注意しながら、小説を読むことに意欲を持つ。 b: 登場人物の心情を正しく読み取り、理解している。 c:料理にまつわる思い出をそのときの自分の思いが伝わるように作文にまとめてる。 d:私の少女に対する思いが場面ごとにどのように変化していくかを読み取っている。少女がオムライスにこだわった理由を理解している情景描写から場面の様子を思い描きながら読み取っている。 e: 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等

	詩を味わう	教材: 「六月」 「コスモス」 近代、現代の有名な詩を声に出して読み、情景や心情をとらえ、言葉のリズムを味わう。詩の比喩の表現力、鮮烈なイメージを等を感得する。	○	○	○	○	○	a：近現代の詩の名作に興味を持ち、積極的に音読したり、作品を味わっている。 b: 作品を読んで感じたことや作品について調べたことなどについて積極的に話し合っている。 c：「六月」の詩の形式に沿って、自分の考えを書いている。 d: 作品を音読し、リズムや響きなどを味わっている。注釈や辞書を手がかりにしながら、詩の意味の大体をつかんでいる。詩の面白さや主題について考えを深めている。 e：詩の作者についての知識を持ち、近代文学の流れの大体をとらえている。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等

	小説を楽しむ	教材: 「ナイン」 ・さまざまな表現を味わいながら小説の世界に入り込み、読みを深める。 ・小説を読み、その楽しさを味わい、読書への意欲を高める。	○	○	○	○	○	a： 小説の面白さを味わい、主体的に鑑賞しようとしている。ものの見方、感じ方、考え方を広くし、人間、社会などについて考えを深めようとしている。構成の工夫に注意を払い、その効果を理解しようとしている。 b：文章中の描写から読み取れる「わたし」の心情について、自分の考えを発表している。 c：作品の楽しさを味わい、他者に伝える紹介文を書くことができる。 d： 場面の展開を理解し、作品の構成を把握している。登場人物のそれぞれの人間関係について理解している。描写の中から中村さんの新道少年野球団への思いの背景にある事柄を読み取っている。主題について自分の考えを深めている。タイトルを「ナイン」にしたことについて作者の意図を考えている。 e： 筆者についての知識を持っている。日本の高度成長と新道の変貌との関連を知り、作品の成立背景を理解している。語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等

後期（10.・11.・12.・1・2・3月）	自然を考える	教材: 「ゴリラの思いやり」 ・文章の構成に留意しながら、筆者の主張を的確に読み取り、自然に対する見方や考え方を広げたり、深めたりする。 ・構成、展開要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。	○	○	○	○	○	a： 教材文の内容をふまえ、人間の野生動物との付き合い方について考えを深めようとしている。 b：音読の中で、筆者の主張を的確に読み取ることができる。 c：教材文中の語句や言い回しを使って、短文を書いている。教材文の構成を把握して各段落の役割を的確にまとめている。 d：「うれしい誤算」とは何をさすのかを読み取っている。筆者が説くゴリラの能力とはどのようなものなのかを理解している。ゴリラ的な世界とチンパンジー的な世界との違いを読み取っている。 e：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等
	伝統を受け継ぐ	教材: 「和の思想、間の文化」 日本文化に通底する「和」やそれを支える「間」について、筆者の考えを理解する。	○	○	○	○	○	a：教材文を読み、日本文化の特質について興味を広げている。 b：音読の中で、筆者の主張を的確に読み取ることができる。 c：「間」と日本文化との関係について、文章の構成に沿って的確にまとめている。 d：「和」と言う文字が我が国の文化の特徴を表していることを読み取っている。我が国の文化について西洋との比較を通して理解している。「和」と「間」の関係について、理解を深めている。 e：日本の古典や伝統的な文化についての知識を深めている。語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述 定期考査等

	現代を考える	教材: 「家族化するペット」 ペットの家族化が示す現代社会の様相について読み取る。読み取ったことをふまえて、社会の変化に対する自分の考えをまとめる。	○	○	○	○	○	a：現代社会の問題について、自分なりの問題意識を持って考えを深めている。 b：音読の中で、筆者の主張を的確に読み取ることができる。 c：教材文の内容や構成を参考にして、身近な社会の変化に対する自分の考えを文章にまとめている。 d：「ペットを家族と見なす人」が増えている理由を筆者がどのように説明しているかを読み取っている。「ペットの家族化」に対して、社会はどのように対応すべきかについて筆者の考えを理解している。 e：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等

	名作を読む	教材: 「山月記」 ・漢文脈の表現の面白さを吟味し、味わう。 ・特異な表現や作者の批評精神と主題を読み取る。 ・作品を丁寧に読み、人間社会について深く考える。 ・作品の構成や展開をたどり、巧みな文章を味読する。	○	○	○	○	○	a：小説の面白さを味わい、主体的に鑑賞しようとしている。文体の特徴に注意を払い、その効果を理解しようとしている。 b：音読の中で、登場人物の心情を的確に読み取ることができる。 c：登場人物の人柄や関係について理解し、的確にまとめている。 d：漢文訓読調の文章を音読し、そのリズムや響きを味わっている。場面の展開を理解し、作品の構成を把握している。李徴が虎になった理由を李徴の独白から読み取っている。「臆病な自尊心」「尊大な好奇心」とはどのようなものかを文脈から読み取り、作品の主題を考えている。 e：語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	観察 出席状況、 授業態度、 プリントの記述、 定期考査等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解